

CS+ V6.00.00

統合開発環境

ユーザーズマニュアル インストーラ編

対象デバイス RL78ファミリ RXファミリ RH850ファミリ

本資料に記載の全ての情報は発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、 予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。 ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

Rev.1.00 2017.06

ご注意書き

- 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を 説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連す る情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して生じた損害 (お客様または第三者いずれに生じた損害も含みます。以下同じです。)に関し、当社は、一切その責任 を負いません。
- 当社製品、本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の 使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害またはこれらに関する 紛争について、当社は、何らの保証を行うものではなく、また責任を負うものではありません。
- 3. 当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものでは ありません。
- 4. 当社製品を、全部または一部を問わず、改造、改変、複製、その他の不適切に使用しないでください。か かる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
- 5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下 に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
 - 標準水準: コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、 家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等

金融端末基幹システム、各種安全制御装置等 当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム(生命維持装置、人体に埋め込 み使用するもの等)、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム(宇宙、海底中 継器、原子力制御システム、航空機制御システム、プラント基幹システム、軍事機器等)に使用されるこ とを意図しておらず、これらの用途に使用することはできません。たとえ、意図しない用途に当社製品を

- 使用したことにより損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。
 当社製品をご使用の際は、最新の製品情報(データシート、ユーザーズマニュアル、アプリケーションノート、信頼性ハンドブックに記載の「半導体デバイスの使用上の一般的な注意事項」等)をご確認の上、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他指定条件の範囲内でご使用ください。指定条件の範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障、誤動作の不具合および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
- 7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計を行っておりません。仮に当社製品の故障または誤動作が生じた場合であっても、人身事故、火災事故その他社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
- 8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。かかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
- 9. 当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システム に使用することはできません。また、当社製品および技術を、(1)核兵器、化学兵器、生物兵器等の大量破 壊兵器およびこれらを運搬することができるミサイル(無人航空機を含みます。)の開発、設計、製造、 使用もしくは貯蔵等の目的、(2)通常兵器の開発、設計、製造または使用の目的、または(3)その他の国際的 な平和および安全の維持の妨げとなる目的で、自ら使用せず、かつ、第三者に使用、販売、譲渡、輸出、 賃貸もしくは使用許諾しないでください。 当社製品および技術を輸出、販売または移転等する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他日本国お

よび適用される外国の輸出管理関連法規を遵守し、それらの定めるところに従い必要な手続きを行ってください。

- 10. お客様の転売、貸与等により、本書(本ご注意書きを含みます。)記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は一切その責任を負わず、お客様にかかる使用に基づく当 社への請求につき当社を免責いただきます。
- 11.本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
- 12.本資料に記載された情報または当社製品に関し、ご不明点がある場合には、当社営業にお問い合わせください。
- 注1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。
- 注2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

このマニュアルの使い方

このマニュアルは、RH850 ファミリ、RX ファミリ、および RL78 ファミリ用アプリケーション・システムを開発する際の統合開発環境である CS+ について説明します。

CS+は、RH850ファミリ、RXファミリ、および RL78ファミリの統合開発環境(ソフトウエア開発における、設計、実装、デバッグなどの各開発フェーズに必要なツールをプラットフォームである IDE に統合)です。統合することで、さまざまなツールを使い分ける必要がなく、本製品のみを使用して開発のすべてを行うことができます。

- 対象者 このマニュアルは, CS+ を使用してアプリケーション・システムを開発するユーザを対 象としています。
- 目的 このマニュアルは、CS+の持つソフトウエア機能をユーザに理解していただき、これら のデバイスを使用するシステムのハードウエア、ソフトウエア開発の参照用資料として 役立つことを目的としています。
- 構成このマニュアルは、大きく分けて次の内容で構成しています。

1. 概 説 2. 機 能

読み方

このマニュアルを読むにあたっては,電気,論理回路,マイクロコンピュータに関する 一般知識が必要となります。

| 凡例 | データ表記の重み | : | <u>左が</u> 上位桁,右が下位桁 |
|----|-------------|---|---------------------|
| | アクティブ・ロウの表記 | : | XXX (端子,信号名称に上線) |
| | 注 | : | 本文中についた注の説明 |
| | 注意 | : | 気をつけて読んでいただきたい内容 |
| | 備考 | : | 本文中の補足説明 |
| | 数の表記 | : | 10 進数 XXXX |
| | | | 16 進数 0xXXXX |

| 1. | 概 | 説 | 5 |
|-----|-----|-------------|-----|
| 1.1 | 概 | 要 | . 5 |
| 1.2 | 特 | 長 | . 5 |
| 2. | 機 | 能 | 6 |
| 2.1 | CS+ | をインストールする | . 6 |
| 2.2 | CS+ | をアンインストールする | 12 |
| 改訂訂 | 已録 | C- | · 1 |

1. 概 説

CS+は、マイクロコントローラ用の統合開発環境です。CS+は複数のインストーラで構成されます。 統合インストーラは、これら複数のインストーラを自動的に連続してインストールします。また、統合アンインストーラは、複数のインストーラを一括アンインストールすることができます。

このマニュアルでは、統合インストーラと統合アンインストーラの使い方について説明します。

1.1 概 要

CS+を使用するために必要な環境を含めてインストールします。また、アンインストールします。

1.2 特 長

統合インストーラ、統合アンインストーラの特長を次に示します。

- 統合インストーラ

CS+を使用するために必要な.NET Framework やランタイムライブラリのインストール状況を判断し,インストールされていなければインストールします。また,使用するマイクロコントローラを選択するだけで必要なインストーラを連続してインストールします。

- 統合アンインストーラ

インストールした CS+ 関連の複数のインストーラを一括でアンインストールすることができます。 ただし、.NET Framework やランタイムライブラリのアンインストールは行いません。



2. 機 能

この章では、CS+をインストールする方法、ならびにアンインストールする方法について説明します。

2.1 CS+ をインストールする

CS+のインストール方法について説明します。

DVD をドライブに挿入します。
 自動的に、インストール準備画面が表示されます。

| 図 2.1 | インストール準備画面 |
|-------|------------|
|-------|------------|

| 🕼 ルネサス エレクトロニクス マイコン開発ツール インストーラ はじめにお読みください |
|---|
| English |
| はじめに |
| このたびは、CS+をご使用いただきまして、ありがとうございます。 ご使用の前に必ずお読みくださいますよう、お願い申し上げます。 |
| は100にお助めいことい このファイルにはインストール時の注意事項の他、CS+対応マイコンの情報を掲載しています。 インストールされないため、手動でホスト・マシンに保存してください。 (閲覧には、Adobe® Acrobat® Reader が必要です。Adobe Acrobat Readerの情報は、Adobe Systems Incorporated のWebサイトにて ご覧いただけます。) |
| CS+対応マイコンの最新情報は、弊社Webサイト「統合開発環境 CS+」をご覧ください。 |
| インストール |
| 下記のボタンをクリックして、CS+のセットアップを開始してください。 |
| CS+のセットアップを開始する |
| ・ CS+では、Microsoft 社が提供しているMicrosoft .NET Framework 4.5.2 と 言語バックおよび Microsoft Visual C++ 2010 SP1 のラ ンタイムライブラリを使用します。 ご利用のPCにインストールされていない場合は、CS+のセットアップ時にインストールを行います。 |
| Windows Vista, Windows 7環境で、WEDから入手した無償費1価販売了利用のお客様へ ご利用のPOICIMicrosoft NET Framework 45.2がインストールされていない場合、POをネットワークに接続した状態でセットアップを行ってください。 ネットワークに接続していないPOCでセットアップを行う場合は、Microsoft ダウンロードセンターを参照して、Microsoft NET Framework 45.2 をイン ストールしてから、CS+のセットアップを開始してください。 |
| • Microsoft .NET Framework 45.2 と Microsoft Visual C++ 2010 SP1 ランタイムライブラリ は、最新の状態でご利用ください。 最新版に関する情報は、Microsoft社のWebサイトをご確認ください。 |
| セットアップ中にWindowsの再起動が要求された場合は、再起動した後に再び本画面を表示して「セットアップ開始」ボタンをクリックしてください。 |

[CS+のセットアップを開始する] ボタンをクリックすると統合インストーラが表示されます。表示される手順に従って、CS+をセットアップしてください。

注意 CS+のセットアップを行う場合、管理者権限が必要となります。

備考 自動的に表示されない場合は, DVD 中の Setup.exe をダブルクリックしてください。



- (2) インストールが必要な環境を確認します。
 - 本製品が動作するためにインストールが必要な以下の環境のうち、未インストールのものが表示されます。
 - Microsoft .NET Framework 4.5.2
 - Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語言語パック
 - Microsoft Visual C++ 2010 SP1 ランタイム・ライブラリ

注意 上記がすべてインストール済みの場合、本ウインドウは表示されません。

図 2.2 統合インストーラ:準備(設定確認)

| 🔞 インストーラ - 準備 1/2 [設定確認] |] | × |
|--|--|------|
| terereted Development Development for Embedded Systems | CS+では、Microsoft が提供している NET Framework と Visual C++ のランタイムライブラリを使用します。 以下をインストールします。 - Microsoft Visual C++ 2010 SP1 再頒布可能パッケージ (x86) - Microsoft NET Framework 4.5.2 - Microsoft NET Framework 4.5.2 Language Pack (日本語) C欠へ]をクリックするとインストールが始まります。 | * |
| | < 戻る(B) (次へ(N) > キャンセ | IL D |

表示内容を確認し, [次へ] ボタンをクリックしてください。

- (3) 各環境のインストールの進行状況を確認します。 各環境のインストール・ウィザードにしたがって、インストールしてください。 インストール状況は、[インストール進行状況] エリアに表示されます。
 - 注意 必要な環境がすべてインストール済みの場合、本ウインドウは表示されません。

図 2.3 統合インストーラ:準備(インストール)

| | ~ |
|--|---|
| | |
| インストール進行状況 | |
| - Microsoft Visual C++ 2010 SP1 再頒布可能パッケージ (x86):インストール中です | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| Ψ | |
| | - |
| | - |
| 〈戻る(B) 、次へ(N) > 、 キャンセル | |

必要な環境のインストールがすべて完了した際, [次へ] ボタンが有効になります。 表示内容を確認し, [次へ] ボタンをクリックしてください。

RENESAS

- 備考 環境のインストールに失敗,または再起動が必要だった場合は,その旨のメッセージが表示され, インストールの継続はできません([次へ] ボタンがクリックできません)。 再起動が必要な場合は,Windowsを再起動した後,(1)のインストール準備画面の[CS+のセッ トアップを開始する]ボタンからセットアップを再度始めてください。
- (4) 製品情報などを確認します。 製品情報などが表示されます。

| 🔯 ルネサス エレクトロニクス マイコン開発ツール インストーラ – ステップ 1/7 📃 🎫 |
|---|
| Integrated Development Environment for Embedded Systems |
| ルネサス エレクトロニクス マイコン開発ツール・セットアップ・プログラムへようこそ。 |
| CS+ Vxx xx xx [xx xxx xxxx] |
| © xxxx Renesas Electronics Corporation |
| |
| (注意事項) |
| このセットアッププログラムを実行する前に、すべての Windowsプログラムを終了させてください。 |
| |
| < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル |

図 2.4 統合インストーラ(CS+ セットアップ開始時画面)

表示内容を確認し, [次へ] ボタンをクリックしてください。

- (5) 使用許諾契約を確認します。 使用許諾契約に関するプログラム・プロダクト使用許諾契約書が表示されます。
 - 図 2.5 統合インストーラ (ソフトウエア・ライセンス契約)

| 🔟 インストーラ – ステップ 2/7 [ソ] | フトウエア・ライセンス契約] | × |
|---|--|---|
| | 使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。 | |
| | プログラム・プロダクト使用許諾契約書 | * |
| Integrated Development Environment for Embedded Systems | ルネサスエレクトロニクス株式会社(以下「乙」と(います。)とお客様(以下「甲」と(います。)とは、本契約とともに提供されるプログラム・プロダ クト(以下「本プログラム」といいます。)に関し、次のとおり契約するものと します。 | |
| | 第1条(使用許諾) こは、甲に対し、甲が本契約に定める各条項を遵守し、かつ、本フロ グラムを実行して他のプログラムを開発する目的(以下「本目的」といいま す。)のためにのみ行使することを条件として、本プログラムに関する、次の 各号に定める譲渡不能の非独占的権利を許若します。 (1)2が別連指定する種類および台数(指定のない場合は1台のみとし ます。以下同じ。)のコンピュータ・システム(特定システム用オペレーティン グ・システム(以下「指定の25)といいます。)におか込む権利。 (2)前号に従い特定システムにおいて組み込み、または保管する目的で | - |
| | 使用許諾の条項に同意しますか? | |
| | ○ 同意する(A) ● 同意しな(x(D)) | |
| | < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル | , |

表示内容を確認し,使用許諾の条項に同意する場合は,「同意する」を選択後, [次へ] ボタンをクリックしてく ださい。

注意 [同意しない]を選択した場合、インストールを続けることができません。

- (6) インストール対象とインストール先を指定します。
 インストール対象を選択してください。
 また、インストール先を変更する場合は、「インストール先」エリアの内容を編集してください。
 - 図 2.6 統合インストーラ (開発ツール選択)

| インストーラ – ステップ 3/7 [開発ツール選択] | | |
|---|------------------|---|
| インストールする開発ツールを指定してください。 CS+ for CC マ RL78 ファミリ用ツール(上) マ RX ファミリ用ツール(公) マ RH850 ファミリ用ツール(上) CS+ for CACX マ RL78.78K ファミリ用ツール(火) マ V850 ファミリ用ツール(火) マ エミュレータ用USBドライバ(上) | 詳細設定(D) > | ドライブ: C: 空き領域: 120,149,024KB 必要な領域: 2,299,500KB |
| インストール先 C:¥Program Files (x86)¥Renesas Electronics¥ | | 参照(民) |
| | < 戻る(<u>B</u>) | 次へ(N) > キャンセル |

インストール対象、およびインストール先を指定後、[次へ] ボタンをクリックしてください。

- 注意 CS+ 関連ツール,または CubeSuite+ 関連ツールがインストールされているホスト・マシンでは, インストール先の変更はできません。インストール先を変更する場合は,CS+ 関連ツールと CubeSuite+ 関連ツールをすべてアンイストールしてから,インストールを行ってください。
- 備考 インストール対象を細かく指定する場合は,[詳細設定]ボタンをクリックしてください。ツール 詳細設定 ウインドウが表示されます。[製品選択]エリアには,開発ツール選択 ウインドウで選 択したインストール対象に対応した製品の詳細が表示されます。 [製品選択]エリアでツールを選択後,[次へ]ボタンをクリックしてください。
 - 図 2.7 統合インストーラ(ツール詳細設定)

| 製品名 | | サイズ 🔺 |
|---|-------|--|
| ✓ CS+ for CC Vxxxx (必ずインストール) ✓ RL78 コンパイラ CC-RL Vxxxx ✓ RX コンパイラ CC-RX Vxxxx ✓ RH850 コンパイラ CC-RH Vxxxx ✓ RH850 コンパイラ CC-RH Vxxxx | | 335544KB 21600KB 27472KB 22124KB |
| ✓ RL78 デバイス依存情報 (CS+ for CC) Vxxxx (必ずイン) | ストール) | 39531KB 👻 |
| | - | 王2頃歌 120,148,922KI 必要な領域: 2,299,500KI |
| インストール先 | | |
| C:¥Program Files (x86)¥Renesas Electronics¥ | | 参照(<u>R</u>) |



必ずインストールしなければならない製品のチェックを外すことはできません。

(7) インストール対象とインストール先を確認します。
 (6) で設定した内容が表示されます。

| 図 2.8 統 | 合インストーラ | (インストー | ル設定確認) |
|---------|---------|--------|--------|
|---------|---------|--------|--------|

| じ インストーラ – ステップ 5/7 [インストール設定確認] | × |
|--|---------|
| | |
| 以下の設定でインストールを開始します。 ただし、新しいバージョンがインストールされている場合は、古いバージョンがインストールされない可能性 | iがあります。 |
| - RX ファミリ用ツール | * |
| インストール先 C*Program Files (x86)¥Renesas Electronics¥ | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | - |
| D次へ]をクリックするとインストールが | 始まります。 |
| < 戻る(B) 次へ(N) > (| キャンセル |

表示内容を確認し, [次へ] ボタンをクリックしてください。

- **注意** エミュレータ用 USB ドライバー式のインストールを行った場合、確認のダイアログが表示され る場合があります。
- (8) インストールの進行状況を確認します。 プログレスバーによる進行状況表示が行われます。 各ツールのインストール状況は、[インストール進行状況] エリアに表示されます。
 - 図 2.9 統合インストーラ(インストール実行 ウインドウ)

| | 23 |
|--|----|
| | |
| | ר |
| | 1 |
| - CS+ for CC Vxx xxxx1ンストール中です 売了しました。 - RX コンパイラ CC-RX Myy yy yy xx1ンストール中です | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| - インストール中止(<u>A)</u> | |
| | _ |
| 「〈 更る(B) 」 「次へ(N) 〉 」 「 をゃいわル | |
| | |

インストール対象のインストールがすべて完了した際, [次へ] ボタンが有効になります。 表示内容を確認し, [次へ] ボタンをクリックしてください。

備考 [インストール中止]ボタンをクリックすると,[インストール進行状況]エリアに「インストー ル中止を受け付けました。」と表示し,インストール中のツールのインストールが終了した時点 で,インストールを中止します。

RENESAS

(9) インストールの実行結果を確認します。 セットアップに関する一連の操作が終了すると、インストールの実行結果が表示されます。

| 図 2.10 統合インス | 、トーラ(・ | セットア | ップ完了) |
|--------------|--------|------|-------|
|--------------|--------|------|-------|

| 🕼 インストーラ – ステップ 7/7 [セットアップ完了] | -X - |
|---|-------------|
| セットアップが完了しました。「完了」をクリックしてウィザードを終了させてください。 | |
| - すべてのインストールが完了しました。 | * |
| アップデート・マネージャを起動をチェックすると、引き続き最新インストール情報を取得することができます。 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | - |
| | |
| ▼ アップデート・マネージャを記動(U) | |
| | |
| く戻る(B) 完了 キャ | ンセル |

[完了] ボタンをクリックし、インストールを完了します。

- 備考 1. [アップデート・マネージャを起動] チェック・ボックスにチェックがある場合は,インストール 完了後に CS+ アップデート・マネージャ ウインドウが起動します。 アップデート方法についての詳細は,「CS+ 統合開発環境 ユーザーズマニュアル アップデータ 編」を参照してください。
- 備考 2. (2) ~ (3) にて必要な環境をインストールした場合は、最新版へのアップデートを促すメッセージ が表示されます。また、再起動が必要な場合は、その旨のメッセージも表示されます。



2.2 CS+ をアンインストールする

CS+ 関連ツールをアンインストールするには、統合アンインストーラを使用してアンインストールすると便利です。 なお、CS+ 関連ツールに加えて CubeSuite+ 関連ツールもアンインストールすることができます。

(1) 統合アンインストーラを起動します。

Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics CS+] → [統合アンイ ンストーラ] を選択すると, 統合アンインストーラ ウインドウが起動します。

備考 Windows 8.1 の場合は,スタート画面の [統合アンインストーラ]を選択してください。 Windows 10 の場合は,Windows の [スタート] メニューから [すべてのアプリ] → [Renesas Electronics CS+] → [統合アンインストーラ]を選択してください。

図 2.11 統合アンインストーラ ウインドウ

| P Renesas Microcontroller Tools Uninstaller | X |
|---|--|
| アンインストールするプログラムを選択してください。 | <mark>選択(S)</mark> すべて解除(<u>C</u>) |
| 製品名 ▼ CS+ CC-RX Vxxxxxx ▼ CS+ Code Generator for RX ▼ CS+ DevInfo_RX ▼ CS+ Update Manager ▼ CS+ for CC | アンインストール(山) アンインストール中止(<u>A</u>) 終7(公) |
| | RENESAS |

[すべて選択] ボタンをクリックすることにより、すべてのチェック・ボックスにチェックが入ります。 [すべて解除] ボタンをクリックすることにより、チェック・ボックスのすべてのチェックを外します。 アンインストールするツールを選択して [アンインストール] ボタンをクリックしてください。

(2) アンインストールの進行状況を確認します。 プログレスバーによる進行状況表示が行われます。 各ツールのアンインストール状況は、進行状況詳細エリアに表示されます。

図 2.12 統合アンインストーラ ウインドウ(進行状況)

| P Renesas Microcontroller Tools Uninstaller | 8 |
|---|---------------------------------------|
| アンインストールするプログラムを選択してください。 | 選択(<u>S)</u> すべて解除(<u>C</u>) |
| 製品名 | |
| ✓ CS+ CC-RX Vxxxxx ✓ CS+ Code Generator for RX ✓ CS+ DevInfo_RX ✓ CS+ Update Manager ✓ CS+ for CC | アンインストール(山) アンインストール中止(A) 終了(公) |
| CS+ CC-RX Vxxxxxxアンインストール中です 完了しました。 CS+ Code Generator for R%アンインストール中です | Renesas |



- 備考 [アンインストール中止]ボタンをクリックすると、進行状況詳細エリアに「アンインストール中 止を受け付けました。」と表示し、アンインストール中のツールのアンインストールが終了した時 点で、アンインストールを中止します。
- (3) アンインストールの実行結果を確認します。 アンインストールに関する一連の操作が終了すると、アンインストールの実行結果が表示されます。

| P Renesas Microcontroller Tools Uninstaller | |
|--|--|
| アンインストールするプログラムを選択してください。 | 選択(<u>S)</u> すべて解除(<u>C</u>) |
| 製品名 | アンインストール(山) アンインストール中止(<u>A</u>) 終7(X) |
| 完了しました。 CS+ Update Manager:アンインストール中です… 完了しました。 CS+ for OCのアンインストール中です… 完了しました。 - すべてのアンインストールが完了しました。 ▼ | RENESAS |

[終了] ボタンをクリックし、アンインストールを完了します。

全製品のアンインストールを行うと、統合アンインストーラも自動的にアンインストールされます。



図 2.13 統合アンインストーラ ウインドウ(実行結果)

改訂記録

| Rev. | 発行日 | | | | |
|------|------------|-----|------|--|--|
| | | ページ | ポイント | | |
| 1.00 | 2017.06.01 | - | 初版発行 | | |

| | インストーラ | 7編 |
|---|--------|--|
| | 発行年月日 | 2017年 6月 1日 Rev.1.00 |
| _ | 発行 | ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24(豊洲フォレシア) |



ルネサスエレクトロニクス株式会社

営業お問合せ窓口

http://www.renesas.com

営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24(豊洲フォレシア)

技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。 総合お問合せ窓口:https://www.renesas.com/contact/

CS+ V6.00.00

